

# 1 ワークショップの概要

## 1 ワークショップの目的

今回のワークショップは、「成田市学校教育振興基本計画」を策定するための取り組みの一つとして、市内小中学校の児童生徒や保護者、学校関係者、地域の方々から、学校教育に関するいろいろな意見を直接お聞きするために実施しました。

ワークショップでいただいた意見等については、分野ごとに集約し計画をつくる際の参考とするとともに、主な意見についてはコラムとして計画書に掲載する予定です。

この報告書は、ワークショップにおいて検討した結果をとりまとめたものとなっています。

## 2 実施概要

このワークショップは、平成27年5月から7月にかけて、成田市の10の中学校区ごとに、各1回ずつ、全10回にわたり実施し、計277名の方にご参加いただきました。

No	中学校区	学校名	期 日	参加者数
1	成田中学校区	成田中・成田小・豊住小・美郷台小	5月10日(日)午前	36人
2	遠山中学校区	遠山中・遠山小・三里塚小・本城小	6月21日(日)午前	30人
3	久住中学校区	久住中・久住小	6月14日(日)午前	17人
4	西中学校区	西中・公津小・加良部小・新山小	6月28日(日)午前	28人
5	中台中学校区	中台中・向台小・中台小	5月24日(日)午前	23人
6	吾妻中学校区	吾妻中・橋賀台小・吾妻小	5月24日(日)午後	24人
7	玉造中学校区	玉造中・八生小・玉造小・神宮寺小	5月31日(日)午前	34人
8	下総中学校区	下総みどり学園(下総中・下総小)	6月14日(日)午後	16人
9	大栄中学校区	大栄中・大須賀小・桜田小・前林小・津富浦小・川上小	7月 5日(日)午前	45人
10	公津の杜中学校区	公津の杜中・平成小・公津の杜小	6月28日(日)午後	24人

### 3 実施プログラム

あいさつ	<b>ワークショップのはじまりです！</b> ワークショップのはじまりのあいさつです。
オリエンテーション (約10分)	<b>今日の話し合いのテーマについて</b> 本日のワークショップについての説明をします。
前半：現状の洗い出し (約30分)	<b>成田市の学校について、どんなことを思ったり、感じたり するでしょうか？</b>  <ul style="list-style-type: none"><li>① 3～4人で集まり自由に話し合います。</li><li>② 時間がきたら移動します。</li><li>③ 新たなメンバーで再度話し合います。</li><li>④ ②と③を繰り返します。</li></ul> <b>※合計3回の話し合いを予定しています。</b>
後半：アイデア出し (約50分)	<b>今後どんなことが必要でしょうか？</b>  <ul style="list-style-type: none"><li>① 印象に残った現状をフセンに書きます。</li><li>② フセンを模造紙に貼り、分類します。</li><li>③ 今後必要だと思うことをフセンに書きます。</li><li>④ フセンを模造紙に貼り、分類します。</li></ul> <b>※後半はグループを固定して行います。</b>
話し合った内容の共有 (約10分)	<b>話し合った内容を共有します！</b> 各グループの模造紙の内容について共有します。
閉会のあいさつ	<b>おつかれさまでした！</b> 本日はありがとうございました！ みなさん気をつけてお帰りください。

1回 約10分

## 4 ワークショップとは

### (1)「ワークショップ」とは？

ワークショップとは、先生や講師から一方的に話を聞くのではなく、参加者が主体的に論議に参加し、お互いに刺激し合い、学び合う方法です。

### (2) ワークショップの進め方

#### i 前半：現状の洗い出し（ワールドカフェ）

テーマ 『成田市の学校について、思うこと、日頃感じていること』

#### ① 3～4人で集まり自由に話し合い！

3～4人で1グループとして、テーマ『成田市の学校について、思うこと、日頃感じていること』について、自由に話しましょう。

この際、記入していただいた方は、「事前配布資料」の自分のメモを参考にしながら話しましょう。

模造紙に自由に書き込み  
ながら話しましょう！

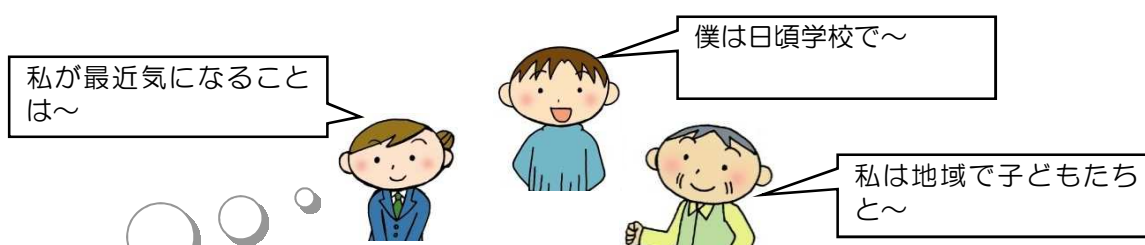
#### ② 時間がきたら移動！

時間がきたら1人はその場に残り、他の人は別のグループへバラバラに移動しましょう。なるべくまだ話していない人と一緒になるように心がけましょう。

#### ③ 新たなメンバーで再度話し合い！

新たに集まったメンバーで、同様にテーマにそって話しましょう。また、グループに残っていた人は、そこでどのような話が行われたかも簡単に説明しましょう。

#### ④ 再度②と③を繰り返します



たとえばこんなこと・・・

児童生徒の皆さん・・・「学校の自慢できること」「学校に欲しいもの」など  
教職員の皆さん・・・「成田市の学校で優れていること、不足していること」など  
保護者の皆さん・・・「成田市の学校に思うこと」「成田市の学校に期待すること」など  
地域の皆さん・・・「学校の外での子どもたちの様子・印象」「地域から見る学校の印象」など

## ii 後半：アイデア出し（KJ法）

※児童生徒／教職員／保護者／学校評議員ごとなど、指示に従ってテーブルに集まってください

### ①印象に残った現状をフセンに書きましょう！

前半の話し合いの中で、印象に残った現状や、重要だと感じた現状について、フセンに書いていきましょう。  
必ず、1枚のフセンにつき1つの意見を書いて下さい。



### ②フセンを模造紙に貼り、分類します。

書き終わったフセンは、模造紙に貼り、似ているもの同士で集めて分類します。

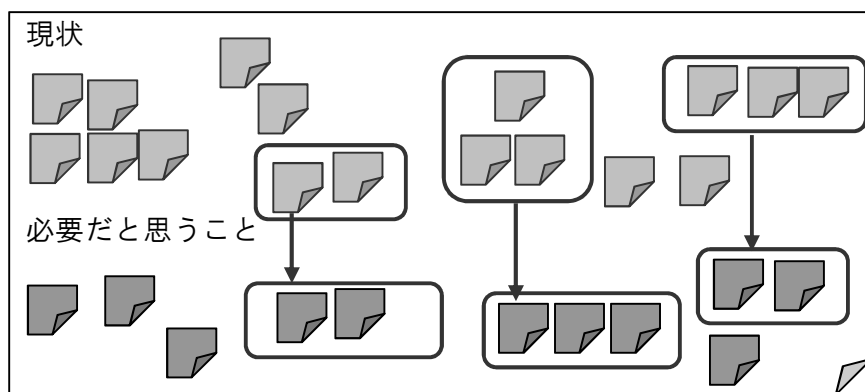
### ③今後必要だと思うことをフセンに書きましょう！

分類された現状に対して、「今後こうなったらよい」というようなアイデアや、今後必要だと思うことを、自由にフセンに書いてみましょう。

### ④フセンを模造紙に貼り、分類します。

書き終わったフセンは、模造紙に貼り、似ているもの同士で集めて分類します。

#### ■模造紙のイメージ



## iii 検討結果の共有

各グループで検討していただいた内容を全体で共有します。